

## 第3回太子町社会教育審議会議事録

日 時 平成20年2月8日(金) 午後1時30分

場 所 太子町立中央公民館 講座室

太子町教育委員会 社会教育課

### 第3回太子町社会教育審議会議事録

#### 会議内容

1. 開会
2. 会長のあいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 会議録署名委員の指名
5. 議題
  - 1) 「社会教育課所管施設の管理運営のあり方について」の答申(案)について
  - 2) その他
7. 閉会

出席した委員	森田 文章	室井 美千博	長久 薫
	廣岡 稔也	田中 孝生	田中 俊英
	花谷 勝一	科野 新一	今村 雅代
	山本 令子		

欠席した委員	首藤 季義	改発 久樹	瀧浦 権大
	矢納 義弘	富岡 暁美	

説明のため出席した者	教育長	圓尾 哲一	教育次長	塚原 二良
	文化会館長	春井 良雄	中央公民館長	本田 文夫

事務局員	社会教育課長	森田 眞一	係長	森田 まさ代
------	--------	-------	----	--------

#### 会長 あいさつ

皆さん、寒い中、また、お出にくいところご苦労様です。本日までに答申案を事務局の方から届けられているものについて見ていただけたと思いますが、この内容でよいのかどうか今回は最後の回になるということでもありますので、お気づきのところをご発言いただけたらと思います。

#### 教育長 あいさつ

答申をいただくのにいろいろとご審議いただきましてありがとうございます。おかげで、一つの方向が見えたと思うのですが、会長がおっしゃいましたように今日で答申案をまとめていただきたいと思います。いろんな点でお世話になりますが、どうぞお知恵をお借りしたいと思います。

それと、来年度は西播磨の社会教育連絡協議会の事務局を本町が引き受けるようになっております。委員には来年度も引き続き委員をお引き受けていただいて、お力添えをお願いしたいと思います。

会長 会議録署名委員の指名をいたします。今回は、田中孝生委員、科野新一委員にお

願います。

事務局より答申案について説明をして下さい。

事務局　今までに5回の審議委員会を開いていただき、それぞれの委員からそのたびにいただきました意見をまとめまして答申文案を作成いたしました。まず、読ませていただきます。

太子町教育委員会様　太子町社会教育審議会会長　森田文章

「社会教育所管施設の管理運営のあり方について」答申案

(以下答申案朗読)

会長　事務局より説明が終わりましたが、この答申案について意見を求めます。

室井委員　この文案は今まで審議してきた意見をまとめて表現されているように思うので、よろしいと思います。

廣岡委員　理由のところ、我々は今までに説明を受けてきたからこの表現で分かるが、そうでない人にこれで分かるだろうか、たとえば公民館のところ「適切な職員配置に努め充実させる」とあるが、何を充実させるのか具体的にしておく必要があるのではないかと。

花谷委員　資料として別に作成している「社会教育審議会経過及び委員意見」を添付すればこの理由がよく分かるのではないかと。

科野委員　2ペ - ジ目の意見(要旨)の順番ですが1ペ - ジ目の施設名の順番にする方がよいのではないかと。

長久委員　答申としては、一枚目が主であるからこれをもう少し充実させたらどうか。意見も沢山いただいておりますし、内容的に整理してもう少し増やせたらよいと思います。

会長　各委員の意見を添付すれば理由のところがよく分かってもらえると思いますね。答申文は、このままで会議録といっしょに添付させてもらうことでよろしいかと。

委員全員　それでよろしいと思います。

会長　表現はどうでしょう。例えば「必ずしも町直営を必要とせず」について。

室井委員　私は基本的には全て町直営というのがあります。その上で、今の状態を考えて、するのだったらということです。直営でない方がよいというのではなく、必ずしも直営でなくてもいいのではないかと感じですのでこれでよいと思います。

花谷委員　前回の意見でもなぜ社会教育の関係の人員を多く減らすのかということも出ましたが、ここは本当は直営でやってほしいということだという意味だと思うのです。

会長　今までの各委員の意見では、町直営が望ましいがということでした。ですから必要ならそういう言葉を入れたらどうでしょう。

委員全員　そうしましょう。

会長　答申する文面は皆さんこれでよからうということで納めていただいているようですので、このようにさせていただき、資料も議事録を加えることで補充してもらいます。

そうすることで委員の声も正確に受け止められるように思います。よろしいでしょうか。

委員全員　よろしい。

会長　事務局より只今の委員の意見をまとめてもらいましょう。

事務局　中央公民館の理由のところ「充実させる」という言葉の前に具体的な文言を

いれること。書式をもう少し見やすくすること。会議録と委員意見のまとめを添付する。

2 ペ - ジ目の審議を通して得た意見を施設の順番に並び変える。

会長 管理形態で「必ずしも町直営を必要とせず」の頭に「町直営が望ましいが」を入れる。そうすることにより委員それぞれのこれまでの審議を通しての気持ちがよく表現できるように思います。

委員全員 そのようにしましょう。

会長 答申文についてはこれで結論を得ることができました。後は事務局と調整をし、修正のうえ答申させていただきます。それでよろしいか。

委員全員 そうして下さい。

会長 その他で事務局ありますか。

事務局 3月31日を持ちまして現委員の任期が終了します。委員の方々には本当にご苦労様でした。平成20年度から西播磨地区社会教育連絡協議会の事務局を太子町が引き受けることになっています。協議会の会長を太子町が務めることになるのですが、県の協議会への出席も多くなり委員の方々も研修会等への出席要望も増すことになると思いますが再任される方がありましたらそのときはよろしく協力お願いします。

会長 委員さんで他にありませんか。

廣岡委員 行政はとかく縦割行政になりやすく、横の協力関係ができにくい、せめて社会教育面だけでもそういうことができないか、例えば「あすかふるさと文化村」として、4施設あるがお互い協力関係はどうなっていますか。

会長 文化会館館長さん、どうですか。

文化会館長 協力しあうということは本当にいい言葉ですが、現実的は難しいところがあります。ただ、周辺には沢山の樹木がありますので落葉等の清掃、溝掃除等の作業は前もって日時を決めておりますので共同でやっておりますが、突発的に何かがあったから他の館の職員に出してこいといっても今のところ人員的な配置の関係で難しいのです。

廣岡委員 利用者にそういうことを呼びかけることも一つの方法です。社会教育に携わることは率先してやってもらいたい。例えば清掃などは利用者にもやってもらうべきです。

中央公民館長 そういうことは現在も行ってもらっています。

文化会館長 公民館と文化会館の位置付けが少し違いますので文化会館の場合、営業で使用される場合が多いものですから、私たちも終了したら清掃してくださいというのです。しかし、町外の人も多く、使用料を払って利用しているのだからとか、不特定多数の利用者が共同で何かをするというのは本当に難しいのです。

花谷委員 以前に舞台とか照明のボランティアを募集して養成したことがありますが、今はどうされていますか。

文化会館長 今も続いて募集も行っていますし、活動もしていただいておりますが、技術を要するものですからなかなか難しいところがあります。

科野委員 各種団体の担当課がそれぞれ違いますのでそのことが地区にも影響しており、例えば、「ふれあいサロン」なんかも自治会にお金が下りてくるけれども実質どこがやっているかといえば老人クラブだったり婦人会なりが協力してやるわけです。社会教育の一番大事なのは青少年の育成問題や人権の問題であると思うのです。こういうことをこ

の社会教育審議会で練っていくことができたらと思うのです。太子町には青少年健全育成協議会というのがあるし、人権については集落学習会も毎年同じことを繰り返している。こうしたことをどうしていくかということが話し合いできればと思います。

長久委員 自治会と行政とのことについても窓口がそれぞれ異なりまして、防犯・防災は生活環境課で、自治会の窓口は企画政策課、町づくりだとまた別のところになる。文書の流れてくるところが全部違うのです。困ります。行政は縦割りです。

今村委員 大事なことは、私達のうしろ姿を子供達に見せるということだと思ふのです。ふるさとに子供達が帰ってくるような町にしたい。私達「ネットワーク太子風の子」というNPO法人を立ち上げようとしています。そこで、いろんなことをやりたいと思っています。

長久委員 NPO法人がどれだけその地域に立ち上がっておるかということが、その地域の力だと思います。行政の穴埋めは、NPO法人よりないと思います。

花谷委員 太子町ぐらいの規模の行政が一番動きやすいし、縦割り行政という話も出ていますが、そういうことは話し合いでもって解消できると思います。たつの市・揖保川・御津の人々ともよく話しをするのですが、逆に大変なことになっています。太子町が羨ましいと言います。

文化協会の中では上郡町が太子町に見習うとっています。ですから、老人クラブ、自治会、青少年団体等それぞれの実態をまず調査しないと一概に言い得ない。自治会が全てをやるのではなく、それぞれの団体でやれるようになればよいのだが。

長久委員 自治会がそれぞれの団体に補助を出して一体となってやっている。子ども会とかの役員関係は、一年なんかの短期間で替わるから長期的な事業などは自治会がからまないと継続性がないのです。

事務局 子ども会連絡協議会の事務局は、社会教育課が担当しているのですが、単位子ども会との繋がり是非常に少ない状況にあります。確かに一年で単位子ども会の役員が替わってしまい中々難しいところがあります。単位子ども会の役員さんは保護者でなくとも地域で子ども会活動を指導していただける人があればその方を中心に保護者と一緒になって組織していただければ継続的な事業も可能だと思うのですが。

科野委員 最近特に問題になっているのは子どもの状況です。いろいろ組織がある中で青少協という組織があるのだからその活動に期待したいのです。自治会長は、本当に大変です。

長久委員 組織はあるのですが、それらのものが全部自治会の中に入っているような状態なんです。

事務局 本当に子ども会あるいは青少協の組織が各自治会単位で活動されれば現在行なっているような学童保育園や放課後子ども教室事業などを行政が行なわなくてもよくなるかもしれません。少なくとも対象児童がもっと少なくなると思います。そういうような地域全体で青少年の育成を考えていけるような状況になればと思うのですが、まだ、そこまでいっておりません。今後この審議会でも検討をお願いできればと考えます。

長久委員 自治会も規模がいろいろで、50戸ぐらいだったら小学生が5人ほどのところもあり活動できないところもある。

花谷委員 立岡みたいに小学生だけで186人いる。逆に多すぎて統制がとれない。

- 会長 今村委員がいわれたように団塊の世代を取り込んで協力を求めることでしょうか、子どもを思う気持ちは皆ないっしょでしょうから。
- 廣岡委員 退職される方でいろんな技術や経験を持った人が出てくる、ちばな大学も学生組織をつくりもう少し魅力のあるものにしたらどうか、限られた予算の中では良い講師はよべない。また、一方的に話を聞かすのではなく自分たちも参加できるような組織にできないか。今の組織とは別に更地から考えればよいと思います。
- 長久委員 斑鳩地区は婦人会が在りません、老人会もそのようになりつつあります。自治会としては婦人会に代わるものを持っています。
- 科野委員 行政改革では教育委員会関係でかなりの人員が削減されるように計画されているが、これでは今でも薄いのにますます薄くなる。社会教育に危機感さえ感じます。
- 廣岡委員 第4次行革では行政組織の見直しは出ているのですか。
- 事務局 この間、組織の見直しの調査がありましたがあまり大きな変わりはないようです。
- 会長 社会教育は非常に範囲が広いものですから、あれもこれもとそれぞれ意見を出していただいておりますと、まとまりがつかなくなってきました。次回からはテーマを決めて議論していくようにしたらよろしいかと思ひます。今日はその他のところでいろんな意見を出していただいたことがこれからのためによかったと思ひます。太子町から育つていった者が故里に帰ってこられるように、そういう希望のある町にしておかないと何のために私達やってきたんかという思いになる。青少年育成に関しても知恵を寄せ合つたらいいものができるのではないかと、そんなことを感じさせてもらいました。また、社会の中で自分というものが活用してもらえらる町になればとも思ひます。
- 答申文では、皆さんの協力のもと結論を得ることができました。今後もよろしく願ひします。ありがとうございました。

太子町社会教育審議会規則第4条の規定に基づき、ここに署名する。

平成20年 2月19日

委員

田中孝生



委員

科野新一

